

滝沢ダム建設事業完了報告会を開催しました

滝沢ダムは平成23年3月に建設事業を完了しましたが、6月18日(土)、事業により移転していただいた方々、国土交通省、厚生労働省、埼玉県、東京都、秩父市などの関係行政機関、地元選出国會議員、県議會議員などの関係者約240名にご出席していただき建設事業完了報告会を開催しました。

報告会に先立ち、先ず滝沢ダム左岸天端の管理所周辺において上田清司埼玉県知事揮毫による湖名碑の除幕(ダム湖の名称は、一般公募を元に湖名検討委員会の審議を経て「奥秩父もみじ湖」と命名)が行われました。

報告会では、湖底に沈んだ故郷を偲ぶとともに完成を見ることなくお亡くなりになられた地権者の方々への哀悼の意を込めた故郷献花、さらに常用洪水吐きからの記念放水が行われました。故郷献花では手を合わせ感慨にふける移転者の方もいらっしゃいました。

この後、秩父市大滝体育館に会場を移し報告会式典が行われました。式典では、主催者である青山俊樹水資源機構理事長から、移転していただいた方々や多くの関係者のご理解とご協力で事業が完了できたことに改めて感謝するとともに、ダム管理を確実に実施していくこと及びダム周辺の自然環境の保全や地域活性化に取り組んでいく旨を挨拶し、引き続き事業経過報告

(松枝修治荒川ダム総管理所长)を行いました。また、上田清司埼玉県知事、鈴木聖二埼玉県議會議長、石原慎太郎東京都知事(代理：村山寛司副知事)、小泉龍司衆議院議員、西田実仁参議院議員、大畠章宏国土交通大臣(代理：山本徳治河川局次長)、久喜邦康秩父市長から来賓挨拶をいただきました。ご来賓の方々からは、地権者の皆様方への感謝や治水、利水あるいは水力発電の重要性などについてそれぞれ述べられました。さらに、移転者の方々からなる6協議会等の各会長及び歴代の旧大滝村長、秩父市長へ感謝状贈呈を行い式典は終了しました。

引き続き、地元大滝婦人会の皆様の手作りによる郷土料理も提供していただき感謝の集いが開催されましたが、大滝中学校生徒による三峯神代神楽(演題：千之理座)の演舞では、上田清司埼玉県知事から伝統芸能の継承に頑張っている生徒さん方へ励ましの言葉をいただきました。

滝沢ダムは、既に平成20年4月より管理業務を開始していますが、引き続きダムの効用をきちんと発揮すべくダム管理に万全を期すとともに、地域の人々に親しまれ地域活性化に貢献するダムとなるように努力していきたいと考えています。今後とも滝沢ダムをよろしく願いたします。

平成23年6月20日

独立行政法人 水資源機構
荒川ダム総管理所



ウルルくん フルルちゃん

湖名碑除幕



湖名碑の除幕



(左から)青山俊樹水資源機構理事長、小櫃市郎秩父市議会議員、鈴木聖二埼玉県議会議長、上田清司埼玉県知事、久喜邦康秩父市長、西岡利道東京発電(株)代表取締役社長

故郷献花



故郷献花の状況

記念放水



(左から)久喜邦康秩父市長、東京都知事(代理:村山寛司副知事)、上田清司埼玉県知事、国土交通大臣(代理:山本徳治河川局次長)、厚生労働省健康局長(代理:石飛博之健康局水道課長)、青山俊樹水資源機構理事長



常用洪水吐きからの記念放水状況
(ダム下流から)

主催者挨拶



青山俊樹水資源機構理事長
による主催者挨拶

来賓挨拶



上田清司埼玉県知事



鈴木聖二埼玉県議会議長



東京都知事
(代理: 村山寛司副知事)



国土交通大臣
(代理: 山本徳治河川局次長)



小泉龍司衆議院議員



西田実仁参議院議員



久喜邦康秩父市長

感謝状贈呈



移転者の各会長、旧大滝村長、秩父市長
への感謝状贈呈の状況



代表して挨拶される山口芳夫元大滝村長

神楽の演舞(感謝の集い)



三峯神代神楽の演舞(火男(鬼神と土神))



三峯神代神楽の演舞(火男に矢を向ける八幡太郎)



三峯神代神楽の演舞(お囃子)



上田清司埼玉県知事と大滝中学校の生徒さん達

大滝婦人会(感謝の集い)

感謝の集いで郷土料理を
提供していただきました



郷土料理「つとっこ」の準備



上田清司埼玉県知事、久喜邦康秩父市長
を囲む大滝婦人会の皆さん

※「つとっこ」とは、秩父地域の郷土料理で栃の葉に米と小豆を包んで煮たもの